

児童朝会 校長の話 2月6日

浅草小学校は今年、創立150周年を迎えます。明治6年5月24日にできました。台東区内の小学校でも一番古く、長い歴史のある学校です。人の人生を100年とするとそれより長いですね。

このテープの長さは5cmです。これを1年とすると、皆さんの小学校生活は6年ですから6倍で30cmになります。この長さを6年とすると、150年とはどれくらいの長さでしょう。年表を作ったので見てください。

明治6年「並木学校」という名前で学校が誕生しました。浅草公会堂の近くにありました。しばらくして今のこの地に引っ越してきました。明治43年の頃の校舎の写真です。そして大正時代、大きな地震があって、校舎が全部壊れてしまいました。そして校舎を建て直して昭和5年新しい校舎が完成しました。校舎ができたお祝いで、屋上に子供たちが集まっています。そして、昭和20年、太平洋戦争で東京の町が焼け野原になってしまいました。周りの学校は焼けてしまいましたが、浅草小学校だけは残りました。昭和59年、今私たちが使っているこの校舎が出来上がりました。できた当時の校舎の写真です。そして平成、令和と時代が変わり、今に至っています。150年の歴史です。

今年は皆さんと、先生たちと、お家の方たちと、地域の方たちとみんなで浅草小学校の150周年をお祝いします。楽しい行事やイベントをたくさんして、盛り上がっていききたいと思います。その準備を始めていきます。この後、代表委員会の皆さんから提案がありますので。聞いてくださいね。

